

みんなで花を植えました



校長 府中 恵理

三角公園のマリーゴールドやペチュニアたちがきれいな花を咲かせてくれています。

6月15日(土)に子供センター事業で子供たちと保護者、連合自治会長さんをはじめ、砂山地区婦人会や地域安全推進員会を中心とした地域の方々が一緒植えてくださいました。朝から天候を気にしながらでしたが、多くの方々が一堂に会しての活動となり、みんなで関わることを通して、子供も大人も楽しくふれ合い、繋がる良い機会となりました。

地域の方々に感謝します

何よりも、地域で子供たちが安全に登下校できるよう見守ってくださることに、本当に感謝しています。いつも本当にありがとうございます。

おっちゃんやおばちゃんからの「おはよう、気をつけて行ってらっしゃい」の声かけに対して、心から「ありがとう、ってきます」と元気に返せる子供たちに育てられるよう、学校と家庭・地域が一層連携できればと思っています。

地域で支援してくださる皆さんが、いつもおっしゃいます。「私たちは皆、高齢者です。子供たちの見守りや学校へ入って様々なサポートをすることで元気をもらえます。できることは、何でもお手伝いさせていただきますよ。保護者の方々も一緒に活動してもらえると嬉しいし、もっと子供たちを見ていけると思っています」仕事を持つ保護者の方が殆どで、なかなか時間が取れない中でも、先達さんたちと子供の登下校の見守り等の活動(ボランティア)などを通して互いが繋がり、子供をより安心して育てられるのではないかと考えます。何かできることはないか、一緒に考えてみたいものです。

学校運営協議会を

開催しました

今年度で2年目を迎える、コミュニティスクール(学校運営協議会制度)の取組を進めているところです。学校と保護者、地域住民等との間の信頼関係を深め、学校運営の改善及び児童生徒の健

全育成に取り組むことを目的としています。

6月11日(火)の第1回学校運営協議会では、「砂山小学校 学校運営計画書(スクールプラン)」に示す、今年度の学校運営の基本方針をご承認いただきました。(スクールプランについては、HPにアップしています)

このコミュニティスクールの取組において、本校では、地域住民の方々の中でも60歳以上の元気なお年寄りの方々を中心に、地域先達さんの力を側面からお借りして、「地域先達との協働・連携による学校教育力充実事業」の取組には、砂山地区婦人会から15人の皆さんが、子供たちの学習や生活のサポートしてくださることになりました。また、砂山地区老人クラブの方々にも、図書室の本棚の整理と読み聞かせに来ていただいたり、低学年の教室に支援に入っていたり、多くの方々に支えてもらいながら取り組んでいます。本当にありがとうございます。



ろう学校のお友達と

楽しく交流しました



6月11日(火)2限に、ろう学校から8人のお友達を迎えて、手話を入れて歌ったり、ゲームをしたりして、今年度の交流のスタートを切りました。50年以上続く、他の学校にはない価値のある取組で、今年度も授業や遠足等で各学年が交流を通して素敵な学びにしていきます。

キラッと光る 五・七・五

校長室前のトラエモンボックスには、毎日のように「五・七・五」に挑戦してくれています。

4月のスタートから3か月で、素晴らしい作品に出会いましたので紹介します。

「おもいやり 人をえがおに できるかぎ」

4年 三坂 亜優さん

「すてきだね お日様みたいな そのえがお」

4年 原田 桃華さん

自分の気持ちや季節の中で感じたことなどを自分の言葉で表現できる力をつけてもらいたいです。